

## NEWS RELEASE

2016年2月9日  
 上新電機株式会社

### 上新電機は第5回 PLA-PLUS プロジェクト（平成27年度実施）に参加いたします

上新電機(株)は、平成25年度より参加する環境省のプラスチック製品の店頭回収によるリサイクルの実証事業「PLA-PLUS（プラプラ）プロジェクト」に平成27年度も参加し、参加企業などの協力のもと、実証を行います。

お近くの店舗でハチくんを見かけたら、プラスチックの回収リサイクルにご参加下さい。

- 【1】回収実施期間：平成28年2月14日（日）  
 ～平成28年3月14日（月）
- 【2】回収対象：文具やおもちゃ、生活雑貨などの  
 プラスチック製品
- 【3】回収方法：消費者がリサイクルしたい使用済みの  
 プラスチックを、店頭・店内等に設置  
 している回収ボックスへ投入していただく
- 【4】回収場所：浦和美園イオンモール店  
 羽生イオンモール店  
 アリオ川口店  
 （以上3店舗）



### 【5】リサイクル手法

プラスチック製品の素材に適したリサイクル手法で、もう一度プラスチック製品の材料や新しいものへと地球の資源にリサイクルします。

### 【6】問い合わせ先

上新電機(株)の参加情報の詳細等については、下記連絡先へお問い合わせください。

- 問合せ先：上新電機株式会社 担当：経営企画部 齊藤
- 電子メールアドレス：keieikikaku@joshin.co.jp
- 電話番号：06-6631-1122
- ファクシミリ：06-6644-3626
- ホームページ：<http://www.joshin.co.jp/joshintop/>

## PLA-PLUS プロジェクト（平成27年度実施）について

### ・実証事業の目的

現在、我が国では、容リ法に基づき、市町村が分別収集した容器包装廃棄物をリサイクルする仕組みが作られています。

一方で、生活用品などのプラスチック製品は、容リ法の対象外であるため再資源化可能な物も多く含まれているにも関わらず、多くの自治体で分別収集・リサイクルが行われず、焼却・埋め立てによる処理が行われています。

より高度な循環型社会を形成するには、こうしたプラスチック製品についても資源物としての扱いを検討し、可能な限り再資源化を進めていくことが求められています。

環境省では、これまで、消費者、小売店、製造事業者などの協力の下、プラスチック製品等の効率的な回収システムの構築に向けた実態調査を行うとともに、実証を通じて実態把握及び課題整理を行ってきました。

本事業では、過年度までの実証事業で得た知見を活かしつつ、多様な事業者の連携に基づき、消費者を含めたプラスチック製品の効率的な回収システムを構築すること、及び容リ法に基づく容器包装プラスチック回収と抱合性についての知見を得ることを目的とします。

### ・実証事業の内容

本実証事業は日本環境設計株式会社が事務局となる「PLA-PLUS（プラプラ）プロジェクト」として実施し、回収参加企業各社の店頭・モール等でプラスチック製品の回収を行い、回収物の再資源化の方策に係る調査を行います。

また、各自治体、小売事業者、製造事業者、再資源化工場の協力の下、再資源化ビジネスモデルの具体案の検討も行います。

### ・PLA-PLUS 事務局連絡先

PLA-PLUS プロジェクトの詳細等については、下記連絡先へお問い合わせください。

問合せ先 : 日本環境設計株式会社 担当：矢野 裕子

電子メールアドレス : [info@plaplus-project.jp](mailto:info@plaplus-project.jp)

電話番号 : 03-6273-3218

ファクシミリ : 050-3737-3463

ホームページ : <http://plaplus-project.jp/>